

ダムによる 生態系サービス損失の 経済評価

世界的な二酸化炭素排出削減のためには、膨大な水力発電が必要という試算があるという。これが新たなダム建設を伴うとすれば、それ自体が生態系への影響を及ぼす。したがって、ダム建設に伴う生態系サービスへの負の影響と、気候変動緩和策としての効果を比較する必要がある。そのために、ダム建設に伴う生態系サービスの負の影響を経済学および生態学の観点から検討するため、現在の知見を共有するセミナーを開催します。皆さんの参加を歓迎します。
(環境情報研究院 教授 松田裕之)

講演者：佐藤正行（神戸大学准教授）

**コメント 谷内茂雄（京都大学准教授）
小林草平（京都大学特任助教）
松田裕之（横浜国立大学教授）**

写真：大杉 奉功氏 水源地環境センター

**日時：2016年2月17日（水）
13：00－16：00
会場：横浜国立大学
環境情報3号棟 101号室**

問合せ先 環境情報研究院 松田研究室 西嶋翔太
TEL: 045-339-4377
Email: nishijimash@ynu.ac.jp



主催：環境省総合推進費 S14 (<http://iis.u-tokyo.ac.jp>)

